

インプロ（即興劇）ワークショップを行いました

6月9日(木)第5・6限、3年生の総合的な学習の時間及びHRにおいて、日本に数少ない「インプロ（即興劇）」の講師として、Numenia LLCの月田有香さんと大浦さやかさんを招き、体験活動（ワークショップ）を行いました。この日の目的は、表現力、感受性、コミュニケーション能力を高め、今後の入試や面接試験、日々の生活に活かそうというものでした。

まず始めに、アイスブレイクを行い、緊張していた体と心をリラックスさせました。それからグループに分かれ、手をつなぎ、輪を作って、「波」を表現するなどのワークショップを行いました。

次に2人組をつくり、ある場面を想定して、返事は必ず「ノー」と答え、1分間の会話を即興で作っていききました。その後、今度は返事を必ず「イエス」（いいね～など）と答え、1分間の会話を即興で作りました。このことから、物事を肯定的にとらえ、前向きな気持ちを持つことの大切さを学びました。

さらに、大きく3つのグループに分かれ、言葉を使わないで色々な文字（ひらがなの「へ」や漢字の「田」）やもの（「大阪城」や「能勢高」）などをみんなで表現する活動を行いました。身振りや手振りを使い協力してそれぞれに個性豊かな表現を行うことができました。

最後に、講師の先生と生徒2名、教員2名が、即興で文節ごとに話を作り、物語を完成させることにチャレンジし、ストーリーを完成させました。

以下は生徒の感想の一部です。

- ・「NO」と言ってしまうと何も始まらないから、何事にも「YES」と言ってチャレンジしていきたい。
- ・何事もポジティブに考えることが大切だと思った。
- ・みんなと協力して何かを作り上げることは難しいと思ったけど楽しいこともわかった。
- ・無理だとあきらめず自分を信じる。何でもできるって言い聞かせた方が何でもいい方向に進む。
- ・自分の気持ち次第で何にでもなれるし、未来も変わる。

生徒のみなさんの感想からもわかるように、今回の「インプロ」ワークショップの目的である、表現力、感受性、コミュニケーション能力の向上について十分な成果があったと思います。能勢高校では今後もこのような取組みを通じ、生徒の様々な能力の向上をすすめていきます。



みんなで字をかこう！



講師による模範



代表してコメントを発表しています